

9

2005.9.15 No.9

<http://www.ashikita-t.kunamoto-sgn.jp>

七夕まつり44年の歴史を伝承
薩摩街道佐敷宿

葦北鉄砲隊 in イングランド

イギリス・リーズ市にある王立武器博物館の招きで演武を披露することとなり、7月28日、イギリスに向けて出発した葦北鉄砲隊が10日間の日程を終えて8月6日に帰国しました。



地元メディアのインタビューを受ける平江隊長



演武が終わると隊員の周りは人だかり



リーズ市長とオーケの記念植樹



発砲が許可され、演武に熱がはいる

リーズ市・・・イングランド北部に位置する人口70万人の都市で、金融、IT関係産業の中心的な役割を果たしており、年々、成長を遂げている都市として知られています。

王立武器博物館・・・リーズ市にある、年間100万人が訪れる博物館。古代から現代に至るまでの戦争で使用されてきた武器が一同に展示公開されています。ロンドン塔・・・11世紀にウイリアム1世が建てた城塞で、世界中から年間200万人が訪れる観光地です。王室の財宝室には王冠や王の笏など、素晴らしい宝玉が展示されています。

イギリスへ渡った隊員は、平江隊長のほか、女性隊員2人を含む7人。リーズの王立武器博物館では、「徳川將軍フェア」が開催されており、そこで1日3回の4日間、その後ロンドンへ移動し、ロンドン塔で3回の演武を披露するなど、海外で火縄銃の演武を披露する快挙を成し遂げました。

王立武器博物館では、発砲の許可が下りず形のみの演武となりましたが、演武が終わると、記念撮影やサインを求められるなど、詰め掛けた観衆の注目を集めました。また、地元テレビ・ラジオで放送されたほか、地元紙では、鉄砲隊の勇姿が写真入りで紹介されます。

ロンドンへ移動した鉄砲隊は、ロンドン塔での発砲の許可が下り、さらに熱のこもつた演武を披露。観衆から拍手喝采を浴びました。

この模様は、TKU（テレビ熊本）で、8月29日の午後7時から1時間の特別番組として放送され、町内外に葦北鉄砲隊の勇姿が紹介されました。

イギリスでの演武を終えた平江隊長は「芦北代表として行つたつもりが、いざ文化、日本の文化をイギリスに伝えてこられた」と遠征の成果を話されました。



リーズの王立武器博物館で演武を披露



大勢の観衆が見守ったロンドン塔での演武

芦北町防災訓練

8月28日、町内の53地区で各地区が計画した防災訓練や災害に備えた座談会、心肺蘇生法の講習会が行われました。



五松園で行われた入所者の避難誘導訓練

花岡東地区では、特別養護老人ホーム五松園からの出火を想定し、地域住民で組織する防災対策員の参集と初期消火、施設入所者の避難誘導訓練が行われました。午前7時、同園から出火の想定により、初期消火訓練として消防団員、地域住民、勤務外の施設職員を非常召集。その間、勤務中の施設職員が入所者91人を施設裏の駐車場へ避難誘導しました。入所者は、職員のスマートな誘導で、出火から約15分で完了。施設では、避難経路となるドアの幅を広げることでさらに迅速な避難誘導ができるなどと確認し、改善を行いました。また、地域住民は、消防栓の取扱いについて地元消防団から指導を受け、実際に水をして放水訓練を行いました。

一方、芦北町役場では、大雨や台風、地震による災害などを想定し訓練を行いました。被災状況や危険箇所の情報収集、消防団の出動命令、灾害対策本部の設置、避難勧告、地震発生による津波の警戒など、刻々と変わる状況に適切な判断を下す訓練を行いました。消防署長から「できるだけ多い人数でチームをつくり情報収集を行い、複数で記録する。住民に対し多くの情報を提供する。現場に出動する場合には、途中経過も報告する」との改善点が出されました。

丸米地区では、この防災訓練の結果踏まえ、実践的な防災計画を策定します。



被災箇所を地図で確認する役場職員



丸米地区で行われた土のう積み訓練



役場に災害対策本部を設置し災害対応を判断



小田浦5・6・7地区合同で行われた消火栓を使った消火訓練



湯北地区で行われた消火器を使つた初期消火訓練

食育つてなーに

～食育基本法 平成17年7月15日施行～

食育とは・・・

食の安全に関する知識や望ましい食習慣を身につけるとともに、地域の産物や食文化について理解を深め、健全で豊かな食生活を送る能力を育むこと（くまもと食の安全安心のための基本指針）

知つてますか？
4つのお皿

4つのお皿とは、日本の伝統的な食生活である主食と一汁二菜の献立を分かりやすく色分けした4つの皿のことです。きいろの皿（主食）、しろの皿（汁物）、あかの皿（主菜）、みどりの皿（副菜）で示したもの。

身体に必要な食べ物をバランスよく食べるためには、食卓に4つのお皿がいつも揃っていることが必要です。



芦北町では・・・

園、学校に、主食、一汁二菜を色分けしたランチョンマットの配布や料理教室、野菜の栽培・収穫体験を通して旬の食材を教えるなどのさまざまな活動で、食生活の改善に取り組んでいます。



園児
園内の菜園で野菜を収穫する

水俣・芦北地域では・・・

県内初となる「水俣・芦北地域子どもの食育推進計画」（地域の子どもや保護者、教育・行政機関、関係団体、民間等が一を平成16年度に作成し、保育園、幼稚園、学校での食育、親子料理教室などに取り組んでいます。

食のお助け隊（在宅栄養士）による食育教室

郷土料理教室

8月21日、大野構造改善センターで郷土料理教室が開催されました。

料理教室には、町内の小中学生、保護者、先生など16人が参加し、食のおたすけ隊（在宅栄養士）による食育教育を受けた後、大野温泉センターの出荷組合員の指導を受けながら、作業を分担して調理しました。

この日は、主食と一汁二菜のメニューで、鶏めし、みそ汁、肉じゃが、かぼちゃの揚げ物の4品を調理。参加者は、出来上がりの料理を、食用のランチョンマットにのせ、バランスの取れた食事を取ることを学びながら、郷土料理を堪能しました。



指導を受けながら郷土料理に挑戦する児童

太刀魚釣りシーズン到来

9月4日、芦北町観光協会主催の太刀魚釣り大会が芦北海岸沖一帯で行われました。

友達同士や家族連れなど、遠くは大牟田市、国分市などから31人が参加。午前4時半の開会式の後、7隻の船に分かれ出航しました。

釣場に着くと、船頭の指導でキビナゴを針に刺し、水深約30mまで落とした仕掛けを何度もしゃくりながら太刀魚釣りに挑戦。この日は、風の向きと潮の流れが逆で、1人1・2匹程度の釣果となりましたが、穏やかな芦北海岸沖で約3時間の太刀魚釣りを存分に楽しみました。

1匹の重さを競う大物賞は、720gの太刀魚を釣り上げた島津裕太郎さん（熊本市）が獲得しました。

太刀魚釣りシーズンは8月から10月まで

お問い合わせは、

観光つり船組合へ 電話82-3936



大会終了間際、喜ぶ参加者 大物を釣り上げて

渕上マジユさん満100歳

8月17日、渕上マジユさん（田浦町2）が元気に100歳を迎えられました。

渕上さんは、現在新清苑に入所されており、同施設でのお祝いとなりました。お祝いには、御親戚の方が駆けつけられ、施設利用者や施設職員約50人とともに100歳の到達を祝いました。

竹浦収入役がお祝いの言葉をかけると、深々と頭を下げ「ありがとうございます」とお礼の言葉を述べられました。また、同施設で今年4月に100歳を迎えた神門マセさんも「おめでとう」とお祝いの言葉をかけられました。

渕上さんは、足が御不自由だけで、食事は自分で食べられるほどお元気です。



元気に満100歳を迎えた渕上さん

全国消防救助技術大会入賞



左から竹本さん、宮島さん、坂本さん

8月25日、埼玉県さいたま市で行われた、第34回全国消防救助技術大会（水上の部）に、水俣芦北消防本部のチームが出場しました。団体種目の水中結索に出場した、消防本部消防副士長 竹本高士さん（田浦2）、消防士 宮島和也さん（湯浦東）、消防士 坂本岳さん（水俣市）の3人のチームは、難関の九州大会を6年ぶりに突破する快挙を成し遂げ、九州地区代表として全国大会に出場。見事入賞を果たしました。

水中結索（団体）は、3人1組で水中の結索環に、第一泳者は「もやい結び」、第二泳者は「巻き結び」、第三泳者は「ふた回りふた結び」のそれぞれ指定された三種類のロープ結索を行い、水中におけるロープ結索技術を習得するための訓練です。



8月のできごと



8/18

交通安全を確保 ～ボランティアで支障木を伐採～

建設業の(株)リュウショウ(芦北)が、地域ボランティア活動の一環として道路支障木の伐採作業を行いました。

県道宮崎芦北線は、覆い被さる支障木で見通しが悪く危険であることから、道路交通の安全確保を目的に伐採作業を実施。宮崎～田川間を全従業員が、チェーンソー、高所作業車などを使い支障をきたしている枝を伐採しました。



高所作業車を使った伐採作業



整地した畑にそばの種を蒔く参加者

8/21

上原集落の農業体験による都市交流

標高450mに位置する上原集落で、そばづくり体験会が開催されました。

これは、昭和初期まで、そばづくりが盛んに行われていたことから、地域振興を目的に上原そばづくり組合(渕上米作代表)が主催したものです。

遠くは福岡市など町内外から約20名が参加し、集落内の畑200m²で鍬を片手に整地作業のあと、そばの種を蒔きました。

作業終了後は、地元産食材をふんだんに使った「にしめ料理」で交流会も行われました。

体験交流会が行われた上原集落は、昼夜の温度差が激しく、多湿でない土壤であることから、そばの育成に適しています。清涼な大気に覆われ高冷地で栽培されたそばは香り高く、上原のそばは、その風味と打ったときのうまさが特長です。集落では、すでに稻穂も色づき始め、大自然の中で行われた農業体験交流は、にぎやかな一日となりました。



30秒間の上体起しに挑戦

8/29

あなたは何歳?～体力年齢～

しろやまスカイドームでスポーツフェスティバルが開催されました。

これは、総合型地域スポーツクラブ事業の一環として行われた「新体力テスト」で、20歳以上の約60人が参加しました。

参加者は、準備体操の後、握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、立ち幅とび、20mシャトルラン(往復持久走)に挑戦。測定結果を集計し、体育指導委員のアドバイスを受けながら、自分の体力年齢やトレーニングが必要なところを確認していました。

「新体力テスト」は、体力・運動能力を測定・集計し、健康状態や体力水準の保持増進、傷害・疾病の予防、競技力の向上など基礎的資料として活用されます。



バケツに分けたヤマメを放流する園児

8/2

園児がヤマメを放流

町が水産資源の確保を目的に、湯浦川上流石間伏と佐敷川上流国見の計6か所で、ヤマメの稚魚約5,000匹を放流しました。

放流箇所の1つ、国見の杉園公民館前では、体験を通して自然の大切さを学んでもらおうと大野保育所さくら組の園児8人と地元保存会員が、体長6～10cmに育った稚魚を「大きくなってネ」と声をかけながら丁寧に放流しました。初めてヤマメを見た園児たちは「お魚がかわいいかった」と話してくれました。

両河川ともヤマメの生息地として有名で、釣りブームにより絶滅のおそれが出ていたため、保存会を結成。昭和49年から稚魚を毎年放流しています。



刺股を使った不審者撃退訓練

8/18

三ツ島周辺の豊かな漁場を再生

昨年12月、松を植樹した三ツ島で除草作業が行われました。

松の植樹は、芦北漁業協同組合(永里英俊組合長)が、松が生い茂り豊かな漁場であった三ツ島周辺を再生したいと行ったもので、マツクイムシに強いスーパー黒松100本が植えられています。

作業には、組合員や行政関係者のほか芦北高校林業科の生徒10人も加わり、草刈機や鎌を使って約1mほどに伸びた草を刈りました。炎天下にもかかわらず黙々と作業を進める生徒たちの協力で、作業は約2時間で終了。見えなくなっていた松が姿を現し、夏の陽射しを浴びていました。



草刈機を使って除草作業をする芦北高校の生徒

葦北郡水泳選手権大会

8月28日、温泉プールで葦北郡水泳選手権大会が開催され、約130人が参加。年代別の61種目で争いました。

町内関係の優勝者は次のとおり。（敬称略）

◆100m個人メドレー	
小学生共通男子	仲田 浩樹(計石小)
小学生共通女子	平生 蘭子(湯浦小)
中学生共通男子	岩野 圭吾(佐敷中)
中学生共通女子	小崎 愛莉(湯浦中)
一般共通男子	友市(湯浦体協)
一般共通女子	柳瀬 友紀(湯浦体協)

◆25m自由形	
小学5年生以上男子	桑本 裕一郎(佐敷小)
小学5年生以上女子	古田 彩花(佐敷小)
小学4年以下男子	本郷 大生(田浦小)
小学4年以下女子	岩田 百合菜(田浦小)
一般29歳以下男子	林田 勇(佐敷体協)
一般29歳以下女子	藤井 かなえ(湯浦体協)
一般30歳49歳男子	楠原 幸男(田浦体協)
一般50歳以上女子	久保 千賀子(佐敷体協)

◆50m自由形	
小学5年生以上男子	佐竹 竜誠(佐敷小)
小学5年生以上女子	平生 亜衣(湯浦小)
小学4年以下男子	下村 大和(湯浦小)
小学4年以下女子	小林 竜大(佐敷中)
中学生共通男子	久保 佳恵(湯浦小)
中学生共通女子	德田 優美(大野中)
一般29歳以下男子	楠原 有璃子(湯浦体協)
一般29歳以下女子	木下 幸男(田浦体協)
一般49歳男子	才松 拓也(田浦小)
一般50歳以上男子	宮本 康代(湯浦体協)
一般50歳以上女子	佐々木英(佐敷体協)

◆50m平泳ぎ	
小学5年以上男子	宮本 和典(佐敷小)
小学5年以上女子	小林・久保・福田・山本(芦北SC)
小学4年以下男子	溝口 里穂(佐敷小)
小学4年以下女子	原野 達也(湯浦小)
中学生共通男子	中学生共通女子
中学生共通女子	中学生共通男子
一般29歳以下男子	一般29歳以下女子
一般50歳以上男子	一般50歳以上女子
一般50歳以上女子	有田 小崎(佐敷体協)
一般50歳以上女子	木野 友梨香(大野中)
一般50歳以上女子	宮本 英(佐敷体協)
一般50歳以上女子	迪子(佐敷体協)

◆25m背泳ぎ	
小学4年以下女子	桑本 潤(佐敷小)
一般50歳以上男子	藤井 康博(湯浦体協)
一般50歳以上女子	小野田 桂子(佐敷体協)
一般50歳以上女子	久保 大和(湯浦小)
一般50歳以上女子	平田 優花(佐敷小)
一般50歳以上女子	山本 結衣(湯浦小)
一般50歳以上男子	小崎 愛莉(湯浦中)
一般50歳以上男子	馬場 紗有璃子(湯浦体協)
一般50歳以上男子	湯治 秀成(湯浦体協)
一般50歳以上男子	湯治 獅(湯浦体協)

◆100mフリーリレー	
小学生共通男子	宮本 和典(佐敷小)
小学生共通女子	小林・久保・福田・山本(芦北SC)
中学生共通男子	平生 圭吾(佐敷中)
中学生共通女子	中学生共通男子
一般共通男子	一般共通女子
一般共通女子	一般共通男子
一般50歳以上男子	一般50歳以上女子
一般50歳以上女子	一般50歳以上女子
一般50歳以上女子	藤井・永里・久保・釜(芦北水協)

◇ビーチボールバレー大会
(しろやまスカイドーム)

優勝 湯浦体協
2位 大東体協
3位 佐敷体協

町民体育祭



選手権をかけ一斉に飛び込む選手

8/21



竹崎町長を表敬訪問したソクさん

海外技術研修員紹介

ソク センレツさん（カンボジア王国）が、本町7人目となる熊本県海外技術研修員として来町しました。

ソクさんは、平成17年9月から平成18年2月まで、湯浦小学校を中心に学校教育（音楽）を研修します。

音楽が大好きというソクさんは、首都プノンペンの小学校で、カンボジア語と音楽（特にピアニカ）の教師として勤務されていました。

積極的で、日本語の勉強も熱心にされています。また、「友達を沢山つくりたい」と話されました。日本語の勉強のためにも声を掛けていただきたいと思います。

転入・転出・転居届出時における本人確認

近年、本人が知らない間に、住所の異動届がされるなど虚偽の届出事件が各地で発生・発覚し社会問題となっています。

第三者のなりすましによる転入・転出届などを防止するための全国的な取り組みとして、身分証明書の提示による本人確認を行います。皆様の御理解と御協力をお願いします。

1 本人の確認をする届出

住民異動 転入届、転出届、転居届、世帯変更届など付記転出届を除くすべての住民異動届が対象です。

戸籍届出 婚姻届、離婚届、養子縁組届、養子離縁届

2 本人確認の対象者

届出を提出される方が対象です。代理人や使者の方が届出される場合は、代理人、使者の本人確認を行います。

3 本人確認の方法

本人確認の書類は、運転免許証など写真が貼付されたものが原則です。

①運転免許証、パスポート、住民基本台帳カード、その他官公署が発行し写真が貼付されたもの

②健康保険の被保険者証等（写真が貼付されていない場合は、2点準備ください。）

※上記身分証明書を持参されない場合は、窓口で質問させていただくことがあります。

※お問い合わせは、役場住民生活課住民係（本庁舎）へ 電話82-2511（内線144）

平成17年10月1日（土）は、国勢調査の日です！

10月1日、全国一斉に「平成17年国勢調査」が行われます。

国勢調査は、日本に住んでいるすべての人が対象となる大規模な統計調査です。

特に今回は、芦北町の合併後初の調査となりますので、今後のまちづくりなどの基礎資料を得るために大切な調査です。

調査員が調査票を持って、9月下旬に皆さんのお宅に伺い、世帯ごとに調査票をお配りします。

調査票が届きましたら「調査票の記入のしかた」をよく読んでいただき、御記入ください。調査票は、10月上旬に調査員が受け取りに伺います。

記入に関して不明な点がありましたら、調査員に遠慮なくお尋ねください。

※お問い合わせは、役場企画財政課企画統計係（本庁舎）へ 電話82-2511（内線253）



お知らせ

シニアーリーダー^(インストラクター) 養成講座

地域の高齢者の方に、ITを活用し

た生きがいづくり、仲間づくりなど社会参加を進めることを目的に、その指導者となるITリーダー(インストラクター)を養成するための講座を実施します。

◇開催地 八代市(12月)及び

本渡市(1月)

危険物取扱者試験及び同試験準備講習会

【危険物取扱者試験】

◇試験日 11月20日(日)

◇試験会場 熊本市・八代市

◇願書受付期間 9月22日(木)
～9月29日(木)

【試験準備講習会】

◇期 日 10月17日(月)、18日(火)

◇会 場 やつしろハイモニーホール

◇受付期間 9月20日(火)から

※願書配布及びお問い合わせは、

水俣芦北広域行政事務組合

消防本部予防課危険物係

☎ 631-1192

芦北消防署
☎ 821-4731

◇内 容 土地・建物登記、測量等の登記・法律無料相談会

登記・法律無料相談会

◇期 日 10月17日(月)～10月31日(火)

◇会 場 芦北町社会教育センター

◇時 間 10時～12時、13時～15時

◇場 所 芦北町社会教育センター

（2階小研修室）

※お問い合わせは、

水俣芦北広域行政事務組合

消防本部予防課危険物係

☎ 631-1192

10月1日～7日までの法の日週間に合わせ、熊本県司法書士会と熊本県土地家屋調査士会主催の登記・法律無料相談会を開催します。

自賠責保険・共済の期限は切れていませんか

自賠責保険・共済は、万一の交通事故の際の基本的な対人賠償を目的として、原動機付自転車を含むすべての自動車に加入が義務付けられている保険・共済です。特に車検制度のない250CC以下のバイク(原動機付自転車・軽二輪自動車)は、期限切れ、かけ忘

れにご注意を
相談・困り」と、多重債務、債務整理等についての相談
(秘密は厳守します)

※お問い合わせは、

川添昇司法書士事務所へ
☎ 821-3101

食の安全安心がさらに高まります

今年4月に施行された「熊本県食品安全安心推進条例」に基づき、10月から、無登録農薬などを使った県産農林水産物の出荷等が禁止され、万一、違反があった場合には、生産者への立入検査や出荷停止等の勧告、公表が行われるようになります。

【上野豊展「ふるさとの風景」】

水俣・葦北地方など九州各地を描いた淡彩スケッチと油彩画の代表作を紹介します。

◇期 間 9月10日(土)

～11月27日(日)

◇観覧料	一般	300円
高・大学生	200円	
小・中学生	100円	

◇時 間 10時～17時

（内線7427）

【タイ山岳民族の工芸品展】

つなぎ美術館では、2002年に現地を訪れ、衣裳など工芸品を収集し、同年11月に企画展「タイ山岳民族の衣裳とくらし」として公開しました。今回は、その一部の衣裳や銀製品などを紹介します。

◇期 間 9月5日(月)

～12月16日(金)

◇場 所 3階展示室

◇観覧料 無料

※お問い合わせは、

つなぎ美術館へ

れにご注意を
※自賠責保険の詳しい内容は、
<http://www.jibai.jp>

つなぎ美術館展覧会のお知らせ

食生活改善推進員の食育レシピ
主菜「大根としめじの骨太カレー」

[材料/4人分]

大根	400g
しめじ	1パック
たまねぎ	大1個
しょうが	1かけ(約10g)
豚薄切り肉	200g
水	4カップ(800ml)
固体スープの素	1個
カレールー	100g
A	
スキムミルク	大さじ4
ぬるま湯	大さじ4
バルメザンチーズ	大さじ2

エネルギー 362Kcal、たんぱく質 17.4g
カルシウム 144mg、塩分 3.4g

副菜 パリパリチーズのサラダ

主菜 大根としめじの骨太カレー



主食 ごはん

汁物 ほうれん草としめじのミルクスープ

(作り方)

- ①大根はいちょう切り、しめじは石づきを取り小房に分け、豚肉は2cm幅に切る。たまねぎは薄切り、しょうがはみじん切りにする。
- ②鍋にバターを入れ、①のしょうが・たまねぎを炒め、しなりしたら大根と豚肉を加える。
- ③豚肉の色が変わったら、水・スープの素を加え、沸騰したらアクを除き中火で煮る。
- ④大根が柔らかくなったら、一旦火を止め、カレールーを割りいれて溶かす。
- ⑤Aを混ぜ合わせたものとしめじを加え、ひと煮立ちさせて、しめじに火を通す。
- ⑥皿にご飯を盛り付けカレーをかけ、お好みでバルメザンチーズを振る。

EVENT INFORMATION

第八回 佐敷城跡

観月会

平成17年9月19日(月) 佐敷城跡二の丸広場 (雨天時: しろやまスカイドーム)

◇18:00~ 古武術演武(葦北鉄砲隊・斯道会)

18:30~ 喜多流喜秀会「薪能」

◇入場料/1,000円 (中学生以下無料)

◇チケット販売所

生涯学習課(田浦基幹支所内)、商工観光課(本庁舎)、社会教育センター
しろやまスカイドーム、温泉プール、大野出張所、吉尾出張所

◇主催/芦北町

◇お問い合わせ/芦北町教育委員会生涯学習課 電話 87-1171 内線(225)